

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

アシストりんごの樹

記入年月日：令和 2年 3月10日

配布 22 回収 11 回収率 50.0%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	無回答	ご意見
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9			2		・そういえば、見学してないのでみたいです。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	8			3		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			3		
適切 な 支 援 の 提 供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	10			1		
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	10	1				
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4			7		
保 護 者 へ の 説 明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	1		1		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	1				・トラブルなどはすぐに伝えてもらっています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	2				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	1		4		・事業所毎の保護者会があればよりありがたいです。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			2		・苦情があったか分らないので・・・。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	1				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2		3		
14 個人情報に十分注意しているか	10		1				
非 常 時 等 の 対 応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	2		3		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9			2		

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	9	1	1	・りんごになって、嫌だったことはありません。ありがたいです。
	18	事業所の支援に満足しているか	10		1	・満足していますが、活動にバリエーションがあってもいいのかなぁと思います。いろいろな体験をして欲しいので。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメント

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

アシストりんごの樹

記入年月日：令和 2年 3月10日

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			部屋は十分広く、不安定な利用者が落ち着く環境を提供できているので、適切であると考えます。
	2	職員の配置数は適切であるか	5			安全面に配慮した支援が出来ている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2		部屋が広く音が反響しやすいため、音に敏感な利用者にはつらいように思える。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2		日々の打合せや振り返りをし共有している。その中で支援方法や今後の対応が決まらない事があるが、月に一度、ケース会議を設けて話す機会を作っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		事業所では保護者の意見を聞く機会を作り、改善できる事から改善するように努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	1	HP等で公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	2	改善できる事から改善するように努めている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			月に一度は社内研修に取り組んでいる。社外研修にも積極的に参加するように努めている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			子どもと保護者のニーズをきちんと把握するための機会を設けたり、計画書について記入してもらったプリントを配布したりしている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		1	会社で統一されたツールを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			毎日の打合せだけでなく、日々しっかりコミュニケーションを取り立案している、
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	2		・曜日利用の為、色々な活動に参加することが出来るように、ランダムに組み合わせて活動を行っている。 ・曜日によって活動内容が固定化しつつあるので、改善して
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		努力している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			一人一人のレベル、個性、得意なことや苦手な事等を把握し、活動の中で工夫して提供している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			毎日しっかり打ち合わせをしている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1		支援終了後に打合せの時間を確保する事が難しい為、翌日の打ち合わせ時にしっかり振り返りを行っている。	

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			毎日業務日誌として記録を取り、打合せ時に活用している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			・ケース会議やモニタリング会議の時に話し合っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	3	1	努力している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	1	管理者が参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			送迎時に学校の先生と情報共有をするように心がけている。また保護者とも送迎時や連絡帳を用いて対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4		主治医本人と連携を取る事は少ない。保護者を通して利用者が安全に過ごす事ができるように努めている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	1	現在利用していない事業所や学校は難しい。今後、情報共有するように努めていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4		1	デイでの過ごし方や、様子、工夫していたこと等をまとめたサポートブックを作成するなどして情報共有ができるようにしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	1	専門機関と連携することは少ないが、今後必要に応じて連携を取れるようにしていく。また研修にも積極的に参加していく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	1	戸外活動で公園に行く際、障がいのないお子さんと一緒にサッカーをしたり、遊具を共有して遊ぶ事がある。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	1	参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		1	送迎時や連絡帳で、できる限りコミュニケーションを取り共通理解するように努めている。
保護者	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		4	1	ペアレントトレーニングは行っていない。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		1	契約時に一度説明し、その後は必要に応じて送迎時等で説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2		保護者の悩みに対して、きちんと受け止め対応していけるように努力している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2		・今年度から年2回行っている。

自 己 の 説 明 責 任 等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情対応マニュアルを作成している。また契約書に苦情対応について記載している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2		・ホームページに記載している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5			注意している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5			年に一度、地域と共同で祭りを行っている。
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			マニュアルはあるが、周知しているかはわからない。周知していくように努めたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			月に一度は事業所ごとや会社全体での避難訓練を行っている。備蓄等も日々チェックして災害時に対応できるようにしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		定期的に行っている訳ではないので、定期的に行えるようにしていきたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			きちんと説明し、了解を得ている。計画書に記載し、説明をした上で署名をしてもらっている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		出来る限り、医師の指示書に基づいた対応ができるように努力している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		作成し、振り返りや今後の対応について話し合っている。